

新商品の開発&動画を活用した 上野焼の認知度向上と 売上拡大。

福智町

陶磁器・関連製品製造業

渡 窯



経済産業省指定の伝統工芸品「上野焼」において最も古い窯元を1964年再復興。2012年、先代の父(11代渡久兵衛)から当主を引継ぎ、現在12代目。400年続く系譜の中で技術・技法始めとした「上野焼」の伝統を継承。

所在地 福岡県田川郡福智町上野 3065

電話番号 0947-28-2175

<http://watarigama.com/>

企業情報



経営革新の概要

隠れキリシタンの聖地を上野焼でPR。

ここ福智町は“隠れキリシタンが集う場所”だったという伝承があり、上野焼の最古の窯跡からも裏付ける陶片が発掘されています。その歴史を作品に活かし、福智町そして上野焼の認知度向上につなげられないか。その想いから関連商品の製作に着手しました。作品で渡窯を知ってもらうきっかけにもなっています。

取組み・挑戦

GoProを使い、作陶風景を陶芸家目線で撮影。

キリシタンの象徴である十字架(クロス)の模様を入れた隠れキリシタン関連の商品作りを取組みました。また、情報配信を効果的なものにするため、作陶風景を自らGoProで撮り配信をしています。陶芸家の目線で撮影をしたものはこれまで見受けられず、自らYouTubeに投稿し反応をみる事ができたので、革新的な取組みにチャレンジできていると捉えています。

これからに向けて

海外にも向けた販路拡大とビジネスの強化。

隠れキリシタン関連の商品を通じてフランスから問合わせをいただきました。更に海外にも目を向け、ブランドイメージ向上の動画制作と、これからに向けていかにマーケティングにつなげていくかを勉強し、実行に移していきたいです。



◀ 十字架(クロス)を施した、
隠れキリシタン関連作品。



▲ 登り窯。



INTERVIEW



12代当主

渡 仁氏
WATARI JIN支援者からの
応援メッセージ

福智町商工会
経営指導員
犬東 裕樹さん

本事業のほか、小規模事業者持続化補助金申請支援(展示会出展等販路開拓)や専門家派遣などサポートさせていただきました。伝統的工芸品上野焼の中でも特に歴史があり、伝統を大事にしながらも新しい試みを忘れない窯元だと感じています。この歴史ある上野焼の中に渡窯がプラスしていく「何か」を、これからも応援していきます。